

自主的環境保全活動の取り組み状況（令和6年度）

株式会社神戸製鋼所 高砂製作所

1 環境保全活動に関する方針等

1－1 環境保全活動に関する方針

われわれは、地球環境保全が人類共通の基本的責務であり、企業として果たすべき重要な社会的責務のひとつとして認識する必要がある。次代に健全な環境を引き継ぐためには、提供する製品・技術・サービスを含めた企業活動のあらゆる切り口で、環境に与える影響・効果を十分に認識し、環境への負荷の軽減を図ることにより、社会からの信頼と共感を得なければならない。

われわれは「環境との共生・調和」を図り、真の環境先進企業を目指す。

重点実施項目

- ①環境関連法規の遵守
- ②環境汚染の予防
- ③省エネルギー・リサイクルの推進
- ④ISO14001活動の更なる定着（定期的な見直し／教育・訓練）

1－2 環境保全活動に関する組織体制

高砂 環境管理責任者＝所長

高砂製作所 環境管理委員会

事務局＝環境防災室（兼ISO14001推進事務局）

（連絡先：079－445－7114）

全社 環境経営部会

事務局＝本社）安全・環境部

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
環境教育	・階層別（新入社員、基幹社員、班長前、職長前、係長前、新任管理職）に環境教育を実施している。 ・環境月間に、環境コンプライアンス意識向上等を目的とした教育を実施した。 ・環境意識向上を目的に、デジタルサイネージを用いて、教育コンテンツ及び環境に関する情報提供を実施した。	・内容をブラッシュアップしながら、継続していく。
環境マネジメントシステム	・ISO14001を通じた改善活動を推進している。	・継続的改善活動を行う。
エネルギー対策	・所内厚生施設等の蛍光灯の間引きや昼休みの消灯を継続実施している。 ・生産活動での省エネ活動を展開している。	・今後も引き続き実施する。
廃棄物対策	・更新品の納期待ちの一部を除きPCB含有機器の撤去を完了し、25年度内に処分完了予定。	・今後も引き続き適正保管をはかると共に、計画的な処理を実施する。
化学物質対策	・各室のPRTR対象物質の管理状況を確認した。 ・フロン排出抑制法に基づき、フロン使用機器の簡易点検および定期点検を実施し、フロンの漏えい防止を図った。	・今後も継続して環境負荷物質の適正管理を進める。